

ハンドボール

No. 19

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	○ 全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input checked="" type="checkbox"/>	○ 成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	才
----------	---

年月日	2018年9月14日(金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公式記録用紙

A 兵庫県						神奈川県						B		
都道府県		市町村		会場		回数								
福井県		永平寺町		北陸電力福井体育館ﾌﾟﾗﾝAｺｰﾄ		2回戦								
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mTC	A	B
	11	19		26	29									
7mT得点/総数	A		チームタイムアウト			B			チームタイムアウト			7mT得点/総数		
	1/1		1	2	3				1	2	3	2/2		
			18:14						29:40					

No.	兵庫県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	神奈川県	G	W	2'	2"	D	DR
1	幸賀 彩奈							1	下屋 奏香						
2	豊島 梨奈	1						2	高松 美穂	1					
3	内橋 静							3	渡辺 直葉	4	1				
4	篠崎 佑夏	1						4	眞方 彩帆	6					
5	中山 朋華							5	菊原 愛莉						
6	大塚 麻由	2	1	1				6	齊藤 詩織	4					
7	土居 佳加	4						7	作田 神音	4					
8	辻 菜乃香	1						8	森永 早紀	1					
9	橋本 朝子							9	高橋 杏奈						
10	桑原 満帆	10						10	安藤 かよこ	4	1				
11	横田 希歩	7						11	檜木 祐穂	5	1				
12	舟久保 朱音							12	中野 智佳						
役員A	上野 修一							役員A	栗山 雅倫						
役員B	大崎 俊人							役員B	笠原 朋香						
役員C								役員C	花岡 美智子						
役員D								役員D							

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	畑中 寛之	梅木 信男		
T.D	古矢 勲	酒谷 信彦		
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / 13日(木) 14(金) 15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	C-1
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
兵庫県			神奈川県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
26	11	前半	19	29	
	15	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

大会2日目。成年女子の2回戦、兵庫県と神奈川県の対戦は、神奈川県⑦作田の先取点で始まった。兵庫県が⑦土居の速攻や⑩桑原のロングなどで得点すれば、神奈川県は④眞方のロングや⑥齊藤の速攻などで得点するなど、一進一退の攻防となり、前半16分を戦って10対9と兵庫県が1点リードする展開。しかし、ここからコンビネーションが良くなってきた神奈川県は、③渡辺のサイドシュート、⑩檜木のポストシュートなど5連続得点し、14対10と一気に逆転する。兵庫県は⑩横田のカットインで1点を返すが、またしても神奈川県が5連続得点し、19対11と神奈川県が8点をリードして前半を終えた。

エンドが変わって、兵庫県は⑩桑原、⑩横田などの3連続得点で点差を詰めにかかるが、神奈川県も⑩檜木のポストシュートで応戦し、それを許さない。また、神奈川県①下屋、兵庫県⑫舟久保の両GKが互いに好セーブを連発する展開となる。後半22分過ぎから兵庫県は⑥大塚のカットインや⑩桑原などの5連続得点で点差を縮めるが、後一步及ばず、神奈川県が29対26で粘る兵庫県に勝利した。

記載者氏名

表 健治

送信日時

月 日 () :

送信者署名